



8 番

伊藤 厳 悟 議員

下呂市の財政見通しについて

①財政悪化の恐れが懸念される中、市の予算は合併前の旧5町村を合わせた額と大差はない。公共施設の見直しの進捗状況を含めた改革の現状と今後の思い切った対策は

◆市長

行財政改革を進める中で、「組織の見直し」や「庁舎の一本化」を行います。思い切った対策は「公の施設の見直し」でないかと思えます。市民の皆様の理解を得ながら統廃合を進めます。

②地方交付税・市税の減収対策は

◆経営管理部長

基本的には歳出削減しかないと考えています。歳入の不足は基金の取り崩しに頼らざるを得ないのが実情です。基金が枯渇しないよう、更なる歳出削減を進めます。

③旧ホテル下呂館跡地購入後の利用計画は

◆経営管理部長

下呂温泉病院の跡地を含め、市全体の産業振興の中心となるような活用方法に向けて、今年度ビジョンづくりを進めます。

④今後の振興事務所機能については

◆経営管理部長

今後は市民活動支援に重点を置き、まちづくり活動の支援に特化した職員を配置し、市民協働の体制を整えます。

TPP交渉について

ブルネイ会議が閉幕し、今後の交渉も難航が懸念されている。TPPが市に及ぼす影響をどのように分析しているのか、対策も含めて伺いたい。

①農林業・観光・商業への影響は

◆農林部長

農林水産省の試算を基に全ての関税が撤廃されたすると、農畜産物で約5億円、林業で約1800万円の影響があります。

◆観光商工部長

一般論としてTPPにより、安く物が仕入れられ人や物の流動性が高まり、小売・商店・観光関係へのメリットもあるが、デフレになる懸念もあります。視点によりメリット・デメリットが存在し誘客等に大きな影響があると思います。

②医療分野への影響は

◆健康医療部長

万が一医療保険の自由化や混合診療が行われたら、公的医療保険制度を揺るがす事態となります。日本医師会でも「国民皆保険制度」を堅持するよう表明されています。

開かれた議会をめざって

下呂市議会では、新しい取り組みとして、今回から各議員の賛否を明示しました。

今後も市民の皆様には様々な方法でお知らせしていくように努力していきます。議会へのご意見等ございましたら、議会事務局までお知らせ下さい。

◆下呂市議会事務局

電話 24-2222 FAX 25-2833
e-mail gikai-02@city.gero.lg.jp

訃報

去る9月19日に田口幸雄議員が急逝されました。金山町議、金山町長を歴任され、平成16年4月から下呂市議会議員として、市政の推進に邁進され多大な功績を残されました。生前のご苦労に対し心からお礼を申し上げますとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

平成25年 第5回下呂市議会定例会では、国に対して地方の財源確保のための意見書を提出しました。「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書」「地方税財源の充実確保を求める意見書」「特例期間が終了する合併市町村への財政措置の充実を求める意見書」です。ホテル・旅館の死活問題にも関わる「ホテル・旅館等建築物の耐震化の促進に関する意見書」と「TPP交渉への慎重かつ適正な対応を求める意見書」と合わせ、いずれも全会一致で可決したものです。

これらの問題は下呂市に限った事ではありません。全国の市町村と足並みを揃え、一致団結して国に求めていくことが必要です。また、市民の皆さまのご理解・ご協力も必要です。力を合わせて難局を乗り越えたいものです。

議会報編集委員会 M. I